

平成28年9月5日

## 幹事長談話

東京都議会自由民主党

幹事長 高木 けい

本日、北朝鮮は、我が国を含む国際社会が強く自制を求め、弾道ミサイル3発を発射し、再び日本海上のわが国の排他的経済水域に落下した。

北朝鮮によるミサイルの発射は、一連の国連安保理決議等に明らかに違反する許し難い暴挙であり、北東アジア及び国際社会の平和と安全を著しく脅かすものとして断じて容認することはできない。

ましてや現在、G20が開催されている最中である。菅官房長官が、「G20首脳会議が開催される中での発射は日本や国際社会への明らかな挑発行為であり、直ちに厳重に抗議し、最も強い表現で非難した」ことは当然である。

よって、東京都議会自由民主党は、北朝鮮のミサイル発射に対し重ねて厳重に抗議し、強く非難する。

政府においては、国民の安全・安心確保のための万全の防衛体制整備を期すとともに、一連の安保理決議等の確実な履行、及び国際社会との一層の連携と協力の下、これまで以上に強力な外交を展開するよう求める。